

# 極めしその道、ラーメン道！！

in 甲山キャンプ場

活動日時： A…6月24日（土）

B…6月25日（日）

活動プログラム：

午前	<b>集合・挨拶</b>	<p>おはようございます。梅雨の合間、晴れてくれて嬉しいね。今日は野外炊飯で“ラーメン”を作るよ。みんなが大好きなラーメンを手作りでいたごう！！</p>
	<b>道場決め</b>	<p>今回は“ラーメン道”という事で、道場として学んでいくよ。ラーメン生地を作る【ラーメン道場】と、火おこしをする【火おこし道場】の二種類を学べるから、どちらを学ぶか考え選んでね。</p>
	<b>火起こし道場</b>	<p>どんなに美味しい生地を作れてもしっかり湯がかないと美味しく出来ないから、沢山のお湯を沸かすために大きな火をおこそう。火をおこすためには、沢山の薪が必要だよ。今回は施設の薪は使わずに、落ちていた木々を薪として活用しよう。細い枝から太い丸太まで、様々な形の薪を集めてこよう。火がついても放っておいたら小さくなるし、次々とくべてしまうとあっという間に薪がなくなるよ。無駄なく効率よくするために、生地の出来具合の様子を確認しながら、考えながら薪を足していこう。</p>
	<b>ラーメン道場</b>	<p>何より生地が上手でないと美味しいラーメンは出来ないよ。粉や調味料の配合を間違わず、ムラがなくなるようにしっかりとこねよう。手でこねたら次は足で踏みこねるよ。踏めば踏むほどコシの強い生地が出来るから、しっかり気持ちを込めてこねていくよ。生地を寝かしている間に、持ち寄った具材とスープを作ろう。皆、ラーメンに合った具材を持ってきていて、どれも美味しそうだね。中には炒めたり、湯がいたりする必要があるものもあるから、味付け調理が必要だね。スープの味は生地と同じぐらい大事なポイントだから、丁寧につくろう。ガラスープでしっかり下味を付けて、お好みの味に整えていくよ。皆は何味がお好みかな？</p>



午後	盛り付け いただきます	生地を伸ばして、パスタマシンで切り分けた後、ここからは一気にラーメンを完成させていくよ。沸いたお湯の中に麺を入れて、しっかりと湯がいていこう。麺が浮いてきたら、麺をすくい上げて、水でぬめりを落としたり麺の出来上がり！麺を取り分け、具材をトッピングし、スープをかけたら完成だ！！完成まで大分時間をかけてしまったからお腹ペコペコだね。さあ、「いただきます！」みんなで力を合わせて作った味はどうか？おかわりは沢山あるからいっぱい食べてね。
	片付け 撤収	食べ終わったら片付けをしよう。時間が迫っており、急がないといけないけど、丁寧に洗い残しがないようピカピカにしよう。声を掛け合って、自分に出来ることを見つけて、一人一人が動いているね。みんなの頑張りのおかげもあり、片付けはあっという間に終える事が出来たね。これから仁川駅へ戻るよ。最後まで怪我なく帰ろう。
	解散	野外炊飯で疲れたにも関わらず、最後まで諦めず本当に頑張ったね。今回の活動はやる事が多く、あっという間の一日だったね。その中でも、皆本当に頑張ったと思います。その頑強りを次回も見せてね！！まったねえ～。



### <全体感想>

今回の活動はあっという間の一日でした。落ち着く間も無く、気が付けば施設を出発する時間になっていました。その中で皆さんに伝えていた事は、【決められた事は最後までやりきろう】です。活動の中には楽しいと思っていた内容が、途中からしんどくなってくる事が多々あります。そうした時、つい他の事に目を向けてしまったり、逃げてしまったりする様子がよく伺えます。『自分で決めた、課せた責任から逃げない』強い気持ちを持っていただきたいです。嫌なことから目を背ける人は、周りから、「どうせこの人は…」と見られてしまいます。ハピスマのメンバーにはそのような目を向けられて欲しくありませんし、逆に向けてしまう寂しい想いや考えを持ってほしくありません。その為にもまずは、ご自身が自分に負けない強い気持ちを持たないといけません。そして、背けがちな人に対して暖かく接する事の出来る優しい気持ちも持ち合わせていただきたいです。そうした『心の育み』を、活動を通して養っていただきます。だからこそ、我々はメンバー誰一人からも目を背けず、向き合っていきます。皆で向き合い、支え合っていける活動をつくっていきます。(竹中 哲郎)